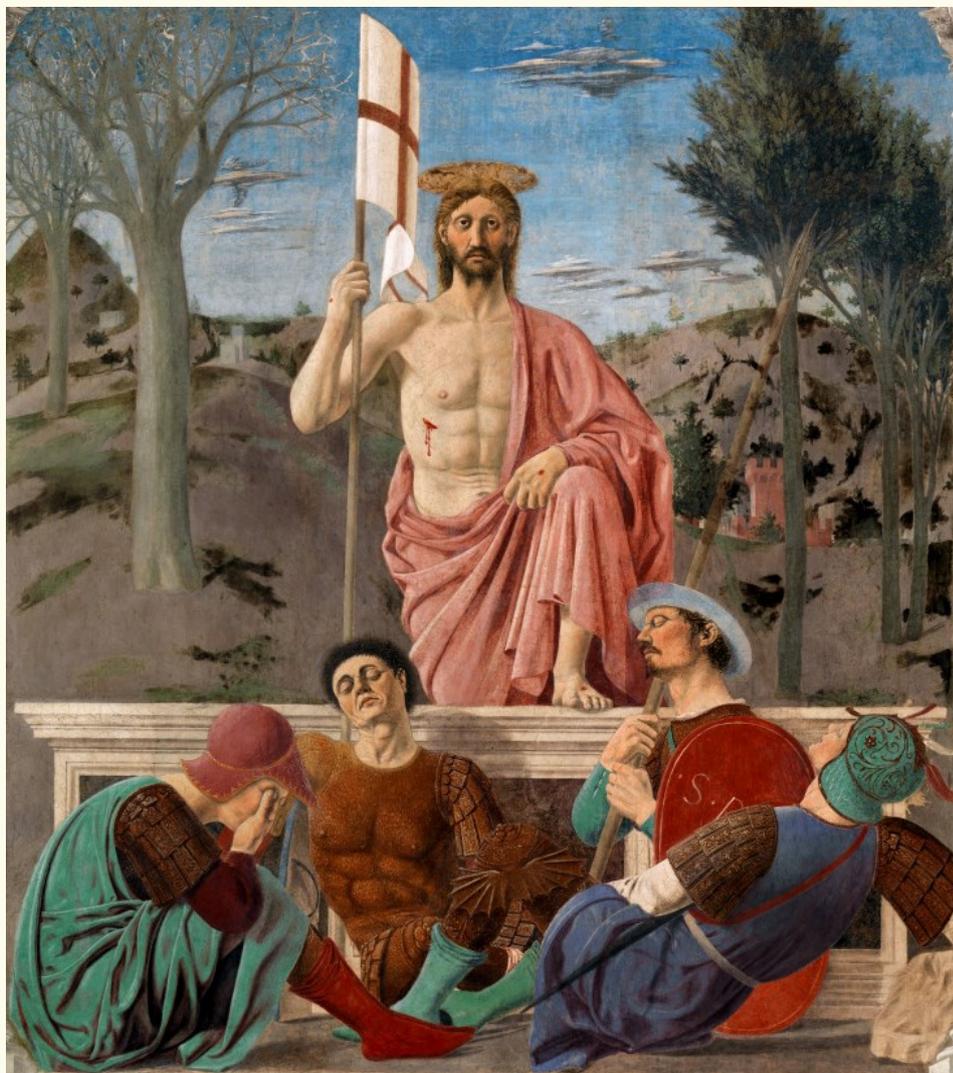


いのち

Part. 3



ピエロ・デッラ・フランチェスカ「イエスの復活」

- 日時 2024年10月19日（土）13：00～15：00
- 場所 東京純心大学第一会議室
- 定員 当日先着 20名（高校生以上）
- 提題者 **田尻真理子**（現代文化学部教授）
テーマ 「ひと」から出るもの入るもの
- 尾山木綿子**（看護学部准教授）
テーマ すべてのいのちを育む力～環境より考える
- 有松孝真**（東京純心女子中学校・高等学校非常勤講師）
テーマ いのちと仏教 ～弘法大師空海の言葉からみる現代社会～
- ファシリテーター **宮本 久雄**（本学看護学部教授）

【お問い合わせ】

東京純心大学 キリスト教文化研究センター

042-692-0326（代表）

プロフィールと提題内容のご紹介

田尻真理子（たじり まりこ）

東京藝術大学美術学部博士課程満期退学。専門は 哲学・美学（感性学）・視覚文化。現在は、ハイアートもサブカルチャーも同一の俎上で考察する「視覚文化」の立場から、キリスト教芸術、特にキリスト教と食について研究を進めている。東京純心大学現代文化学部教授。

生命維持のために「食」が欠かせないことは言わずもがなです。食したものは体内で分解され栄養素となって「ひと」の体の隅々にいきわたり、私を形作ります。ところで、その「食べる」という行為は、聖書の中で頻繁に登場します。イエス・キリストが人々と交流する時、食事を共にしていることが多いのです。さて、そこでイエスと食事の時間を共にした人々は、空腹を満たしただけだったのでしょうか。聖書を読み進めるとイエスとの食事を通して精神的な滋養を得、満ち足りた心で生きる人々の様子が伺えます。豊かな食事はばかりではないにも関わらず、たっぷり満たされる交流とは何なのか。この神秘に着目してみたいと思います。

尾山木綿子（おやま ゆうこ）

金沢大学医薬保健学総合研究科 保健学専攻 博士課程修了（保健学博士）。看護師での臨床経験後、帝京大学・東京医科大学・京都学園大学で教職につき、金沢大学医学部腎臓内科教室で研究等に従事したのち、現職である東京純心大学に至る。

近年の環境変化は、特に子どもたちの成長発達に様々な健康影響を与えていることをご存じでしょうか。「人間やそれ以外のすべてのものが共に生きる場である」地球は大きな家である（回勅ラウダート・シ、2016）」と述べられるように、「SDG s」や「エコチル調査」といった世界中における子どもの健康と環境問題はますます注目を集めています。「はぐくむ命」に須要となる環境は、我々の知識と努力により、変えていくことができます。安全ですくすくと健康に過ごせる環境をつくるために、皆様にも長いお付き合いをお願いしたいと存じます。

有松孝真（ありまつ たかまさ）

真言宗智山派比叡山麓大蔵院福生寺住職。真言宗智山派布教師。信州大学理学部物理科学科を卒業後、真言宗智山派総本山智積院にて修行。2008年より大蔵院副住職を務めつつ、東京純心女子中学・高等学校に勤務。2017年より大蔵院住職。

約2500年前、インドにおいて釈尊が開いた仏教は生きることを「苦」と説きました。この「苦」からの解脱を説く教えは、シルクロードを通じて中国へと伝播し、その過程で密教という新たな教えへと変貌を遂げました。釈尊の時代から1200年後、中国へ渡り密教と出会った弘法大師空海は、この教えを日本へ持ち帰り広めることとなります。密教は、「いのち」をどのように捉えていたのでしょうか。そして、空海の時代からさらに1200年を経た現代において、私たちは「いのち」をどう捉え、どのように生きるべきなのかについて考察したいと思います。

宮本久雄（みやもと ひさお）

1945年生まれ、東京大学で哲学を学んだ後、カナダ、エルサレム、パリなどに遊学。東京大学教授、上智大学教授を経て、現在東京純心大学教授。専攻：哲学、教父学、聖書思想。著書：『聖書と愛智』（新世社）、『他者の風来—ルーアッハ・プネウマ・気をめぐる思索』（日本キリスト教団出版局）、『ハヤトログアとエヒエログア』（教友社）、『出会いの他者性』（知泉書館）、*La Résurrection de l'autre : L'exode d'Auschwitz*, ATF Press France, 2018

表面の絵画:ピエロ・デッラ・フランチェスカ「イエスの復活」1463-1465年 サンセポルクロ市立美術館蔵

参照・WIKIMEDIA COMMONS https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Piero_della_Francesca_-_Resurrection_-_WGA17609.jpg#/media/File:Resurrection.JPG/2（2024年7月19日最終閲覧）

・中山公男監修『週刊グレート・アーティスト』第43号,p.26,同朋舎出版,1990年

路線バスのご案内

＜八王子方面から＞約15～20分

●京王八王子駅発 ④のりば

●JR八王子駅北口発 ⑪・⑫のりば

行先：純心女子学園、戸吹、秋川駅ほか

＜拝島方面から＞約23分

拝島駅南口発 ③のりば

行先：純心女子学園、工学院大学

＜秋川方面から＞約22～29分

秋川駅北口発 ②のりば

行先：JR・京王八王子駅

いずれも「純心女子学園」下車

